

高月地域づくり協議会 第2次5ヶ年計画
新体制で活動開始

就任
挨拶

この度の役員改選におきまして不肖私がお会長の重責をお預かりする事となりました。もとより不敏で、ご迷惑をおかけする点多々あるうかと存じますが最善の努力を傾注してこの職責を果たしたいと考えております。

地域づくり協議会も発足から6年が経ち、その間の「第1次5ヶ年計画」は前執行部のご努力により多くの課題解決に取り組むことが出来ました。

平成29年度からは昨夏の住民意識調査で出た意見を大切にし、高月地域の

「ブラッシュアップチャレンジ」
地域の更なる前進を目指し

高月地域づくり協議会長 山岡孝明

特性と地域資源を最大限に生かして、満足度の高い魅力あるまちづくりへの理念を示した「第2次5ヶ年計画」の初年度を迎えます。

高月地域は、全体として田園居住地域の趣が残る自然豊かで歴史と文化が薫る程良い住み良さに優れた北部地域の中心として発展してきました。しかし近年、生活様式の急激な変化は少子高齢化の進展を招き、地域の活力が失われようとしています。

「高月地域づくり計画書」ではこの様な現状に対応すべく、

地域の将来像をしっかりと見据え、地域の多くの課題がクリア出来るよう努めてまいります。また、重要課題である旧高月中学校跡地利用問題については、市の利用策が依然示されていないことから、今年度新たに委員会体制も立て直し、市の担当部局との話し合いの場を持ち、早期解決に向け働きかけをしていきます。

最後に、「みんなが支え合う あったかつきで 元気な地域」を築くため、地域住民の皆さまの積極的な参加をお願いします。

高月地域づくり協議会(会長山岡孝明)は、去る4月23日高月まちづくりセンターで平成29年度定期総会を開催しま

した。総会では第2次高月地域づくり計画書、平成28年度事業報告・会計決算報告、平成29年度事業計画、会計予算

がいずれも賛成多数で承認されました。最後に任期満了に伴う理事等の改選を行い新体制のもと活動を開始しました。

たかつき

地域力

第33号

《発行》

高月地域づくり協議会
広報研修委員会

《事務局》

高月まちづくりセンター

高月町渡岸寺141-1

TEL (0749) 85-5204

FAX (0749) 85-5744

高月地域のようす
(平成29年6月1日現在)

人 口

男	4,842人
女	5,000人
合計	9,842人

世帯数

	3,296世帯
--	---------

高月地域づくり協議会 役員体制

(敬称略)

会 長	山 岡 孝 明	総 括	東阿閉	理 事	野 瀬 謙 治	教育文化 ス ポ - ツ 部 会	唐 川
副会長	弓 削 一 郎	会長補佐	東柳野		藤 森 了 堅		落 川
	片 山 源 之		西物部		森 川 勝	東柳野	
会 計 管理者	浅野ひろ子	会計監督	井 口		布 施 直 亮	地域振興 部 会	西物部
理 事	齊 田 久 和	自 治 会 部 会	高 月	監 事	藤 澤 賢 肇	会 計 等 監 査	宇 根
	大 橋 徳 文		雨 森		赤 尾 節 子		保延寺
	浦 山 洋 士		片 山		廣 木 政 道		雨 森
	橋 本 仁 司		唐 川	顧 問	大 橋 通 伸	相 談 役	雨 森
	山 岡 健 一	健康福祉 部 会	西阿閉		浅 見 勝 也		高 月
	井上三子男		柳野中		森 田 義 人		横 山
	福 居 輝 彦	安全環境 部 会	高 月		中 川 亮		高 月
	廣 部 孝 義		西阿閉		村 井 弘		高 月
				西 坂 重 和	雨 森		

※役員の任期は2年間（平成31年度定期総会まで）

協議会を総括する
会長には山岡孝明氏
が就任され、会長を
補佐する副会長2名
会計管理者、理事1
2名が会務を執行し
監事3名とともに役
員体制を固めていま
す。任期は平成31
年度総会までの2年
間で、顔ぶれは左表
のとおりです。

事務局体制

事務局長	高山平一郎	熊 野
事務職員	宮澤 智 子	柏 原
	山岡祐理子	東阿閉
	村井 広 子	高 月
地域活力 プランナー	山 仲 秀 雄	保延寺

地域振興部会

- 2017秋のあったかつき祭りⅥ・感謝祭の開催
第43回高月文化の集いをメインとする秋祭り
地域のにぎわいを創出します。
11月1日～5日、高月まちづくりセンター
感謝祭 11月3日、高月まちセン駐車場
- 地域農業の育成
農業について生産者と消費者が共に考え、地域の活性化に結び付けます。
第6回食と農と暮らしを考える講演会 3月
持続可能な地域農業の推進
- 時代にあった観光体制整備の研究
地域資源を活かして時代に即した観光事業を生み出す調査研究をします。
I Tによる観光インフラ整備の研究

中学校跡地活用委員会

長浜市から明確な跡地利用計画が示されないまま放置された状態の高月中学校跡地について、市担当課と協議を再開させ、地元の意向がくまれた市北部地域の振興につながる跡地利用計画の策定を働きかけます。

平成29年度 事業予算

高月地域づくり協議会
一般会計 3,434,000円
高月まちづくりセンター指定管理
特別会計 13,256,000円

〔一般会計支出額内訳〕

・部会活動費	497,000円
・広報研修費	330,000円
・事務局費	2,567,000円
・予備費	40,000円
合 計	3,434,000円

〔特別会計支出額内訳〕

・施設管理運営費	12,361,000円
・まちセン事業費	895,000円
合 計	13,256,000円

教育・文化・スポーツ部会

- 中学生学習支援事業
地域の教員OB等が講師となり、高月中学校で補充学習を希望する生徒に数学、英語の日常学習を指導します。
夏休み、冬休み、2・3学期の放課後
- 文化講演会
人権学習協議会、文化協会と共催で文化人や著名人を招へいし講演会を開催します。
11月5日、高月まちづくりセンター大ホール
- その他の事業
・夏休み学校プール開放
・地域寺子屋活動への助成
・総合型地域スポーツクラブ活動支援
・群読発表会の開催支援
・雨森芳洲ユネスコ世界記憶遺産登録祝賀事業支援

広報研修委員会

- 広報紙「たかつき地域力」の発行
協議会の活動、地域の課題・話題など身近な情報紙として年数回発行します。
- 会員研修事業の実施
必要に応じ会員が見識を深める研修会を開催します。

浜れ6ど渡置域修発た万部い会で額さ年
市ま万の経費活費行か7会るが支は一れ度総
かし7事費、力に経つ千活事実出3般ま事会
らた千務、自プ3費き円動業施の4会し業で
の円局事治ラ3他地、費へを内3計た予は
交付が費務会ン万の域広にの予訳万の算平
付入計に経文ナ円広力報は予定は4予も成
金は上2費書1、報一紙4算し、干算承2
長さ5な引設地研のー9て部円総認9

がのン6設理の6予運くっかくて金加事業
計経が万管経た干算営りてらりまら等者業
上費開1理常め円は業セイ委協た、れがか委
さ8催千費費ので1務ンる託議、ま財ら託
れ9す円がに人、千のタ高を会高す、源の金、
て万る、1あ件管3特1月受が月と事
い5講ま千て費理2別のまけ長地し業事
ま千座ち2るや運5会管ちて浜域て収業
す。円等セ3施管営万計理づ行市づ充入参

と地住で決題は、待る人時のが、るら織会化た。役政す地課がや高っ議
を域民取でや、地は場々で見、状れのやは地。割サる域題連公月て会高
困が自りき課地域高面のの守子況今活団年域をー運の解携共地か、は、月
ら困治組る題域づまで生支りどで後動体々の担ビ営暮決し的域ら、地
なっのもこにがくる地活え、もはがにな進過っス体らのて、団内の長域
いて行うと自抱り一域のあ災やあ心停どみ疎てのとしみ、体の7浜づ
よい動とはえの方へあい害高り配滞住、やき補しをな地、自年市くり
うるです自でる活でのらな発齡まさが民自高ま完て支ら域個治間、に
にこするら解問動す。期ゆど生者すれ見組治齡し的行援ずの人会、な協

地域づくり計画書・第2次5ヶ年計画 初年次における部会の主な事業

自治会部会

- 地域課題改善要望活動
自治会の自助や共助だけでは解決しない問題を、市をはじめ関係行政機関へ改善を求めて要望します。
- 新たなコミュニティ活動の取組み
過疎や高齢社会による自治会活動の停滞と自治会間格差を解消するために小学校区でのコミュニティを育成させます。
連自治会合同防災訓練の実施
- 自治会活力メイクアップ会議
住民自治の原点である自治会活動を次世代に引き継ぐよう、次代にあったコミュニティ活動のあり方を会議で考えます。

健康福祉部会

- 健康とふれあいウォーキング
健康で暮らせることの喜びを実感することと、その健康を維持するためにウォーキングを実施し、散策しながら地域の歴史や文化を知る機会とします。
夏(6月)と秋(10月) 2回実施
- 平成29年観音の里『平和と鎮魂の祈り』祭
現在の平和は過去の戦争における多くの犠牲の上に築かれたもの、戦争の記憶の風化とともに平和への感謝も薄れつつある今日、未来永劫の平和を願いこの式典を開催します。
10月15日、出会いの森
- 高齢者等日常安心生活サポート事業の調査・研究
地域で高齢者家庭等の買物、家事補助、病院送迎など日常生活をサポートする仕組みの立上げをめざし、諸問題について調査、研究します。
- その他の事業
・健康と安心な暮らしの研修会 7月下旬
・高月地区福祉のつどい 9月24日
・認知症を正しく理解する学習会
・しょうがい者支援活動
・高齢者サロンの充実
・ビックな健康づくり運動の準備

安全環境部会

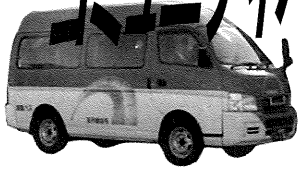
- 通学路安全点検活動
学校、地域、行政が協力して小中学生の通学路の危険箇所を点検し、安全対策を検討します。
5月、通学路点検 7月、報告会
- 連自治会合同防災訓練
連自治会の範囲で合同の防災訓練を実施、より効果の高い訓練へと導きます。
・七郷連自治会合同防災訓練
8月27日、七郷小学校体育館&運動場
避難所開設・運営訓練、救護講習、煙脱出体験、消火器操作体験など
- コミバスの望ましいあり方検討会議
高齢者など交通弱者のために運行されているコミュニティバス観音号の今後のあり方を考える検討会議を立ち上げ、コミバスの実情や必要性、将来性について考えます。
- その他の事業
・地域防災研修会 9月上旬
・地域エコフオスター作戦 10月28日
・空き家等実態調査の準備

平成29年度 事業計画

地域 への 期待 する 活動 をに

年2地昨切動んす
次次域年平でをな
と5づ度成す。進で
しヶく策2。め地め
て、年り定9る域に
、計計し年こづ
こ画画た度とく住
れの書高は、がり民
ま初第月、大活み

る携りう代い礎で
展・組新に事にの
開協み、しも業、5
を力、い対と高年
図し各事応と月間
りて部業でも地の
まさ会にきに、域実
す。らがある、ら績
な連取よ次しを



地域活力
プランナー
取組事業

コミュニティバス高月観音号「今後のあり方」について 意見を募集します

コミュニティバス高月観音号
運 行 実 績

平成28年度 (H27.10~H28.9)

○利用者数 4,265人
○經常収入 440千円
○經常費用 25,191千円
○經常欠損 24,751千円
○収支率 1.7%

資料提供 長浜市都市計画課交通対策室

る高月町内を走行するコミュニティバス
高月観音号は、平成
16年10月、JR
高月駅整備事業を契
機に赤色・青色・緑
色の3台のワゴン車
による定期運行が始
まりました。
これは高月町時代
に高齢などで自らが
自動車運転をしない、いわゆる交通弱者といわれる人たちの移動手段を提供し、日常生活の利便性の向上や高月駅の利用を高めることを目的に行われた公共サービスです。
平成25年5月から
は利用実態や経費
節減を考慮して、定
期運行型から利用者
の電話予約で走行す
る電話予約型へと運
行方式が変わってい
ます。

全国的には高齢
ドライバーの事故
が相次ぐ中、運転
免許証の返納を促
そうとする動きが
みられますが、免
許返納後も買物や
病院などへの外出
に不便をきたさな
い公共交通の確保
が望まれており、
地方ではコミバス
が「生活の足」と
して重要な役割を

から1年間の運行実績は左表の状況です
が、年間で2千4百万円超の赤字になっているようです。

元々、採算が取れるものとして始められた施策ではないでしょうが、行政が長浜市になって市内の同様のバス路線と比較しても、収支率1・7%は最下位にあるようです。

また、高月観音号の1日の平均乗車人数は片山自治会の子供たちの通学利用を含めても、12人弱と極めて少ない状況です。

昨夏実施した住民意識調査の中で高月観音号の利用状況を調査していますが、大半の人が「利用したことがない」と答えています。

担うのではないかと考えられます。

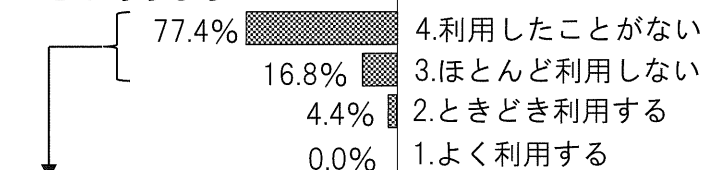
高月地協では、運行開始から14年目となるコミバス高月観音号の存続の如何を地域の課題として捉え、今年度から検討のための住民会議を立ち上げ、コミバス高月観音号が地域住民にとってどうすれば利用しやすいものになるのか、将来に向けてどうあるべきかを検討することとしました。

検討にあたり参考

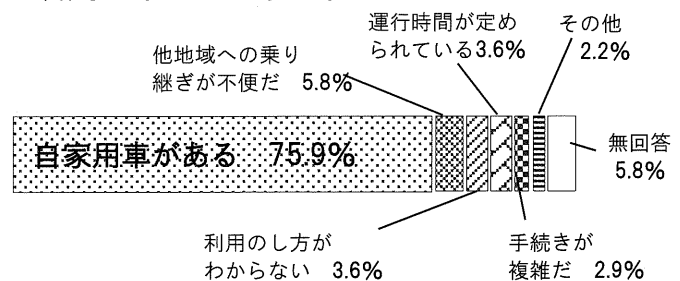
としたいため、皆さんからコミバス高月観音号の「今後のあり方」についてのご意見を募集します。コミバスについて日頃感じておられるご意見をぜひお寄せください、書式や字数など問いません。

ご意見は、7月中旬に氏名・年齢・性別住所を付して高月地協事務局へ提出をお願いします。なお、寄せられたご意見は匿名で公表することがあります。

あなたはコミュニティバス高月観音号を利用したことがありますか



なぜ利用しないのですか。



高月地域づくり計画書策定のための住民意識調査（H28.8実施）

ご意見の提出先&お問い合わせ先

高月地域づくり協議会事務局

高月まちづくりセンター（旧高月公民館）
〒529-0233 長浜市高月町渡岸寺141-1
TEL 0749-85-5204 FAX 0749-85-5744
E-mail: machisen@a-takatsuki.org

広域防災訓練

七郷連合自治会で実施へ

「なないろななさとBOUSAIフェア」

8月27日(日)午前中 七郷小学校

みんなで守ろう 地域の安全 家族の命